

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦

施策番号
1-3 2-4 . .

局・課名： 健康福祉局・障害施策推進課

事業名	健康福祉プラザ管理運営事業		事業費(千円)		平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
					464,568	474,717	490,490	
事業概要	【目的】 健康福祉プラザ指定管理運営業務として、障害者への文化・芸術・スポーツ活動等を通じた社会参加支援、視覚・聴覚障害者への情報・コミュニケーション支援、高次脳機能障害者へのリハビリテーション等を実施することにより、障害者の地域生活を支援する。 重症心身障害者(児)支援センター指定管理業務として、在宅で生活する重症心身障害者(児)に短期入所、通所、外来診療・リハビリテーション等を提供することにより、重症心身障害者(児)及びその家族の地域生活を支援する。		債務負担行為		期間 R ~ R		要求額(千円)	
	【内容】 1. 健康福祉プラザ指定管理業務 (1) 市民交流センター (2) 視覚・聴覚障害者センター(点字図書館・聴覚障害者情報提供施設) (3) 生活リハビリテーションセンター (4) スポーツセンター 2. 重症心身障害者(児)支援センター (1) 入所施設 (2) 短期入所 (3) 通所施設 (4) 外来診療・リハビリテーション (5) 相談支援事業		主な要求内容		(単位:千円)			
			項目	元年度予算	2年度要求額	内容・積算等		
			旅費	117	81	全国重症心身障害児施設長会議等		
			消耗品費	10	8			
			修繕料	6,651	2,500	施設修繕料(市負担分)		
			委託料	467,907	477,069	指定管理料、徴収事務委託料等		
			使用料及び賃借料	10	10	有料道路通行料		
			備品購入費	0	10,800	医療機器、調理機器等		
			負担金、補助金及び交付金	22	22	全国重症心身障害児施設長会議参加費等		
		合計	474,717	490,490				
スケジュール(経過及び今後展開)								
		【経過(～元年度)】	【2年度】		【今後予定(3年度～)】			
		H22年度: 指定管理者指定 H24年度: 開所(管理運営開始) H29年度: プラザ第2期指定期間開始	管理運営の実施 (健康福祉プラザ指定管理者は第2期指定期間4年目)		指定管理者(健康福祉プラザは第2期、重症心身障害者(児)は第1期)による管理運営			
その他 特記事項								
		関連事業: 全国障害者スポーツ大会・堺市予選大会 聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(本庁)						
【今年度要求のポイント】 以下の事業について、新規事業又は事業移管を行うことから、必要な経費を増額要求。さらに、全国障害者スポーツ大会の開催地(茨城→鹿児島)が遠隔になることによる増額要求。 【新規事業】 ・本市が作成・発行するチラシ等配布物の音声化事業 ・夜間・休日の緊急時における意思疎通支援者の派遣事業 【事業移管】 ・堺市手話通訳者・要約筆記者登録試験 その他、医療機器等の更新にかかる費用として、委託料、備品購入費を増額要求する。								